

①当該年度の重点取組目標・計画の実施状況

ア. 地球温暖化対策【温室効果ガスの抑制】

・フロン排出抑制法で定められた点検（空調、冷蔵・冷凍機器）の確実な実施

イ. 省エネルギーの推進

・省エネ投資によるエネルギー削減

1.照明 LED 化、再 LED 更新 2.冷蔵冷凍ケースや空調機器の更新

3.その他の省エネ投資

②公害防止対策に係る報告

ア. 目標達成状況と目標達成のために講じた措置・対策

目 標 項 目		目標達成状況	目標達成のために講じた措置・対策
大 気 汚 染 防 止 対 策	ばい煙（ばいじん、窒素酸化物等）、有害大気汚染物質の排出量の把握 ばい煙の排出規制の順守	ばいじん、窒素酸化物の年間排出量を把握。 ばいじん、窒素酸化物は自主基準値を下回っている。	該当設備の適切な維持管理
水 質 汚 濁 防 止 対 策	（公共用水域に排出する場合）		
土 壌 汚 染 防 止 対 策	（有害物質を使用している場合）		
	（特定有害物質を使用している場合）		

イ. ○○年度 排水水の汚濁状態測定結果 該当なし

排水口名 : 排水口 1

項目	管理目標値	測定値		全測定回数	目標値を超過した測定回数	目標値達成判定	法令基準達成判定
		最大 (pHのみ 最小～最大)	平均				
法令排水基準設定項目 (有害物質項目)	1	カドミウム及びその化合物					
	2	シアン化合物					
	3	鉛及びその化合物					
	4	六価クロム化合物					
	5	テトラクロロエチレン					
	6	ジクロロメタン					
	*	*****					
法令排水基準設定項目 (生活環境項目)	11	水素イオン濃度 (pH)					
	12	化学的酸素要求量 (COD)	(最大)				
			(日間平均)				
	13	浮遊物質 (SS)	(最大)				
			(日間平均)				
	17	窒素含有量	(最大)				
(日間平均)							
18	燐含有量	(最大)					
		(日間平均)					
法令未規制項目	19	クロロホルム					
	20	トルエン					
	*	*****	***	***	*	*	*

単位は pH を除き、mg/l ND : 定量下限値以下

○ 達成 × 未達成

③ 地球温暖化対策に係る報告

ア. 2023年度における電気・燃料等の使用量、温室効果ガス排出量

活動の区分	燃料・焼却物等の種類	使用量等	単位	単位発熱量 (MJ)	排出係数	排出量	温暖化係数	合計(CO ₂ 換算)
					kg-CO ₂ /MJ	kg-CO ₂	CO ₂	
燃料の使用	原料炭		kg	28.9	0.0867			
	一般炭		kg	26.6	0.0906			
	A重油		ℓ	39.1	0.0693			
	B重油		ℓ	40.4	0.0705			
	C重油		ℓ	41.7	0.0716			
	LPG		kg	50.2	0.0598			
	都市ガス	295,630	Nm ³	45.0	0.0136	663,394		
その他(廃棄物等)		kg	42.3	0.0762				
電気事業者から供給された電気の使用	一般電気事業者	16,730,832	kWh		0.340 (kg-CO ₂ /kWh)	5,688,449		
熱供給事業者から供給された熱の利用			MJ					
合計		17,026,462				6,351,842		

イ. 当該年度の計画達成状況

温室効果ガス	削減目標		排出量		削減率 (%)	
	今年度	2030年度	基準年度 (2015年度)	今年度 (2023年度)	今年度 (2023年度)	2030年度
二酸化炭素			8,101 t	6,352 t	-21.6	
メタン						
一酸化二窒素						
HFC						
PFC						
六フッ化硫黄						
合計			8,101 t	6,352 t	-21.6	

ウ. 目標達成のために講じた措置・対策の達成状況

	分野	項目	細目	目標	実施状況
1	店舗・後方	節電	照明のLED転換	全店100%	転換100%完了
2	駐車場	節電	照明のLED転換	100%転換	一部未実施
3	設備	省エネ	冷暖房の適正化	夏季26~28度 冬季18~20度	100%実施
	設備	省エネ	冷ケースの温度設定の適正化	商品ごと設定	100%実施
4	組織	省エネ推進体制整備	店内での省エネ活動に関する報告会実施	月1回	100%実施
5	特定フロン使用量削減	特定フロン使用機器廃棄時の適正処理	(新規導入は無)	廃棄時	100%実施

④公害防止対策、地球温暖化対策以外の環境保全活動に係る報告
今年度の環境保全活動に係る具体的実施内容

	分野	項目	細目	目標	実施状況
1	再生可能エネルギー導入の推進	グリーン電力の購入			
		太陽光発電設備の設置・稼働			
2	自動車対策	クリーンエネルギー自動車の導入（電気自動車・燃料電池自動車等）			
3	プラスチックに係る資源循環等の推進	プラ製品の設計を環境配慮型（紙・生分解性素材・バイオマス素材・リサイクル素材など環境負荷の低減につながる素材）に転換	（全店） 衣料・住余売場のプラ製レジ袋終了 ※マイバッグ持参推奨ですが、過渡期の為、代替で紙袋を用意	（全店） プラ製レジ袋削減率 90%	（全店） 平均86.4%
		使い捨てプラ（プラスチック容器包装など）をリデュース	上記に同じ	上記に同じ	上記に同じ
		排出されるプラを回収・リユース・リサイクル	（全店） 店頭リサイクル回収量UPの取組み 大型リサイクルBOXの設置（順次） ※重点:ペットボトル	（全店） ペットボトル店頭リサイクル昨対103%	（全店） 昨対98.8%